


工事申告書(様式4-2)の記入例(1ページ目)

説明

(様式4-2) 工事申告書 設備設置(平成26年度補正)

申請者名	虎ノ門商事株式会社		 (申請者印 又は 手続代行者印)		全2枚中の1枚目		
手続代行者	株式会社桜設備						
設置場所名称	コンビニエンスストア虎ノ門						
			申告日 平成 27年 4月 15日				
設備区分	配線種別	配線区間	配線種類	新規配管種類	配線方法	共有配管の有無(注1)	配線・配管長
【記入例】 充電設備	電源線	受電点 ~ 引込開閉器盤	CVD60sg	HIVE5	立下げ 露出		6 m
		引込開閉器盤 ~ ハンドホール1	CVD60sg	FEP50	立下げ 露出		2 m
		ハンドホール1 ~ QC	CVD60sg	FEP50	埋設		20 m
		~ QC	CVD60sg		充電器内		1 m
	アース線	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様: 600mm*600mm*600mm		数量: 0 個 数量: 1 個			
【記入例】 課金機	電源線	引込開閉器盤 ~	VCT1.25-3	HIVE2	立下げ 露出	<input type="checkbox"/>	1 m
	通信線	課金機 ~	VCT1.25-3	FEP30	埋設	<input type="checkbox"/>	2 m
		課金機 ~ 急速充電設備	CAT5-4P	FEP30	埋設	<input type="checkbox"/>	3 m
		接地箇所数合計:	0 箇所				
【一基目】 充電設備 (注1)	電源線	責任分界点 ~ 分電盤	CVD60sg	G54	立下げ 露出		5 m
		分電盤 ~ 接続管	CVD60sg	PE54	露出		1.7 m
		接続管 ~ QC	CVD60sg	FEP50	埋設		2.3 m
		QC ~	CVD60sg		立上げ 充電器内		1 m
	アース線等	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様:		数量: 0 個 数量: 0 個			
【一基目】 課金機 (注1)	電源線	分電盤 ~	IV14	PE54	立下げ 露出		1.7 m
		~ D種接地極	IV14		埋設		1 m
	アース線等	接地箇所数合計:	1 箇所				
【一基目】 課金機 (注1)	電源線	~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
	アース線等	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様:		数量: 個 数量: 個			
【二基目】 充電設備 (注1)	電源線	~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
	アース線等	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様:		数量: 個 数量: 個			
【二基目】 課金機 (注1)	電源線	~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
	アース線等	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様:		数量: 個 数量: 個			
【三基目】 充電設備 (注1)	電源線	~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
	アース線等	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様:		数量: 個 数量: 個			
【三基目】 課金機 (注1)	電源線	~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
		~				<input type="checkbox"/>	m
	アース線等	ブルボックス仕様: ハンドホール仕様:		数量: 個 数量: 個			
		接地箇所数合計:	箇所				

※設置する各充電設備および課金機の電気配線・配管に係る情報を記載してください。  
 ※必ず押印された原本を提出してください。カラーコピーでの提出は受け付けられません。  
 ※様式4-2は2ページで1組です。必ず2ページ合わせて提出してください。

設備区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同体・別体に関わらず、課金機の稼働に必要な配線工事を行う場合、充電設備・課金機の各々に対して配線・配管情報を記入してください。(注1参照)</li> <li>・ 四基以上の充電設備を設置する場合は下に項目を追加し、三基目までと同様に記入してください。</li> </ul>
配線種別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通信線(LANケーブル等)等を配線する場合、「アース線等」の欄に情報を記入してください。</li> </ul>
配線区間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助金申請する配線経路(引込点や分岐ブレーカーから充電設備又は課金機)を区間毎に区切って記入してください。</li> <li>・ 同じ配線区間内であっても、配線・配管の種類が変わる場合は分けて記入してください。</li> <li>・ 行が足りない場合は行を追加し、充電設備又は課金機までに経由する全ての配線区間を記入してください。</li> </ul>
配線種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各配線区間で使用する電気配線の仕様を記入してください。</li> <li>・ 配線ルート図の情報と整合性が取れることを確認の上、記入してください。</li> </ul>
新規配管種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該工事において新規に敷設する配管を各区間毎に記入してください。</li> <li>・ 既設配管を使用して配線する区間がある場合は「既設配管」と記入し、配管を使用せずに配線する場合は空欄にしてください。</li> <li>・ 配線ルート図の情報と整合性が取れることを確認の上、記入してください。</li> </ul>
配線方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各区間における配線方法を選択してください。</li> <li>・ 配線の立ち上げ・立ち下げがある場合は、合わせて選択してください。</li> </ul>
共有配管の有無(注1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の設備を設置する場合において、一基目の充電設備と同じ配管を使用して電気配線工事を行う場合には、共有する区間全てにチェックを入れてください(注1参照)。</li> </ul>
配線・配管長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各区間の配線・配管長を各々に対して記入してください。単位はメートルです。</li> <li>・ 配線ルート図の情報と整合性が取れることを確認の上、記入してください。</li> </ul>
ブルボックス仕様 ハンドホール仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕様(例: 600mm*600mm*600mm)と数量を記入してください。</li> <li>・ 配線ルート図の情報と整合性が取れることを確認の上、記入してください。</li> </ul>
接地箇所数合計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接地箇所数の合計を記入してください。</li> <li>・ C種、D種等の種類を問わず、合計数を記入してください。</li> </ul>

注1) 二基目以降を設置する工事で、一基目の工事と同じ配管を使用して電気配線工事を行う場合には、チェックを入れてください。  
 尚、同体・別体に関わらず、課金機の稼働に必要な工事を行う場合、「課金機」を選択し、記入してください。

(様式4-2) **工事申告書** 設備設置 (平成26年度補正) 全2枚中の2枚  
 該当する工事費について申告してください。

※様式4-2は2ページで1組です。必ず2ページ合わせて提出してください。

<b>(1) 充電設備等設置工事費</b>	
②電気配線工事費	<input checked="" type="checkbox"/> 充電設備等を稼働せしめるために必要な電気容量を確保し運用をします。
③高圧受変電設備設置工事費	<input type="checkbox"/> 現在の電気契約容量は ( ) KVA、 申請時の基点とした過去1年間のピーク需要量は ( ) KVAです。 <input type="checkbox"/> 高圧受変電設備は、充電設備専用で用いることを約束します。
④特別措置に基づく受電工事費	<input checked="" type="checkbox"/> 特別措置にて急速充電設備を設置する契約を電力会社に申込み済みです。 <input checked="" type="checkbox"/> 特別措置にて急速充電設備を設置する契約に関する「申込書」・「請求書」を添付します。
<b>(2) 案内板設置工事費</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 入り口に設置する案内板は、公道から視認可能な場所に計画しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 入り口に設置する案内板の寸法は、縦500×横500mm以上で計画しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 入り口に設置する案内板のデザインは、 <b>東京電力登録商標</b> ・ 自治体が策定したもので計画しました。(いずれか○)	
<b>(3) 付帯設備設置工事費</b>	
①駐車スペースのライン引き	<input type="checkbox"/> 対象となる駐車スペースの寸法は、縦5×横2.5m以上で計画しました。
②路面表示	<input checked="" type="checkbox"/> 路面表示のデザインは、 <b>東京電力登録商標</b> ・ 自治体が策定したもので計画しました。(いずれか○) <input checked="" type="checkbox"/> 路面表示は、900×900mm以上で計画しました。
③屋根	<input type="checkbox"/> 屋根は、既製品を選定しました。 <input type="checkbox"/> 屋根の設置に伴う法令上(建ぺい率等)の問題がないことを確認しました。
④小屋	<input type="checkbox"/> 小屋は、既製品を選定しました。 <input type="checkbox"/> 小屋の設置に伴う法令上(建ぺい率等)の問題がないことを確認しました。
⑤充電設備防護用部材	<input checked="" type="checkbox"/> 急速充電設備にあつては、充電設備防護用部材のレイアウトを管轄消防署に確認しました。
<b>(4) その他設置に係る費用</b>	
④停電回避費	<input type="checkbox"/> 停電回避が必要な理由は以下の通りです。 ( )
⑤充電スペース造成工事費(道の駅、高速道路等のみ)	<input type="checkbox"/> 造成工事が必要な理由は以下の通りです。 ( )
充電設備の運用方法について	
<運用者>	・申請者 <b>第三者へ委託</b> (会社名等) ○○○
<運用方法>	( 充電カードもしくは携帯電話での認証により利用 )
<会員制の場合、非会員の利用方法を説明してください>	
( 受付にて設置者カードの貸出により利用 )	
<利用料金>	・有料 ( 利用者共通 40円/分 ) ← ・無料

申告内容のチェック	・申請する各工事について記載された各申告内容を確認し、内容に同意の上でチェックを入れてください。
案内板デザイン	・設置予定の案内板のデザインについて、該当する項目を○で選択してください。
路面標示デザイン	・設置予定の路面標示のデザインについて、該当する項目を○で選択してください。
停電回避費	・設置工事期間中に当該工事のために生じる停電を回避するために発電機をレンタルする場合、必要となる理由を記載してください。
充電スペース造成工事費	・充電スペースを新規に造成する為に必要な土木工事の費用を申請する場合、造成工事が必要となる理由を記載してください。 ・申請が可能な場所は、道の駅・高速道路等への設置に限ります。

<運用者>	・申請者が運用するのか、第三者へ委託するのかを記入してください。 ・第三者へ委託する場合は、委託する会社名等を記入してください。
<運用方法>	運用する方法を記入してください。 例) 受付に申し出てもらい、代金を払って利用させる 例) インフラ会社発行の○○カードによる利用者認証を行う
<会員制の場合、非会員の利用方法を説明してください>	具体的に利用方法を記入してください。 例) コールセンターへ連絡し、クレジット決済により利用する等
<利用料金>	有料の場合は、徴収する単位と単位当たりの料金を記入してください。 会員、非会員による料金の違いがある場合。 例) 会員500円/30分、非会員1,000円/30分

上記の内容で、申告します。  
以上